

つなぐ

令和4年
3月号
(通算第26号)

発行

〒631-0065

0742(43)5386

奈良市鳥見町二丁目9番地

富雄公民館

(公財) 奈良市生涯学習財団



東大寺二月堂では、三月一日から『お水取り』が始まりました。十四日まで続く期間中、夜半遅くまで、天下泰平、五穀豊穰、疫病退散など、人々の幸福を願う行が行われます。七五二年から続いているこの伝統行事は、コロナ禍にも途切れることなく世界平和と人々の幸せが祈り続けられています。

ところでお水取りといえば、奈良に春の到来を告げるともいわれ、これから日に日に春の陽光に包まれていくのが楽しみです。この公民館だよりが発行される頃には、桜の開花も間近でしょうか。今の時期、固く閉じた花芽が少しずつ膨らんでいくのが楽しみです。また今年の桜は例年にも増して一段と華やかではとの期待もしています。というのは、今冬は寒気が何度も日本列島を襲い、桜にとっては十分な休眠打破が行われたからです。

新型コロナウイルスもまだまだ気の許せる状況にはなく、公民館活動の一部制限も続いています。春の光景に癒され、困難を乗り越えるエネルギーにしたいですね。

桜前線



主催講座のお知らせ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期・中止となる場合があります。

シニアワンデー劇場

日時：4/14(木)
13時30分～16時00分

「今そこにある危機」(字幕版)

定員：富雄中学校、富雄第三中学校区
在住・在勤の概ね60歳以上
自由入場(40人まで)

費用：無料

令和4年度の講座は、さっそく4月からスタートします。まずは映画会から。事前の申込は不要です。

※本講座は長寿健康ポイント対象講座となります。

6月からの実施に向け、現在準備中です。

詳しくは、これ以降の回覧にて、チラシ・ポスター等でお知らせしていきます。
お楽しみに!



令和3年度 ハンドベル演奏

令和4年度 いきいきクラブの予告

富雄・富雄第三中学校区在住の概ね65歳以上

6月～12月 第2木曜日

地域のおはなし

ラジオ体操の会

奈良帝塚山地区では、日曜祝日を除き毎朝九時から、住民の皆さんが近隣の街区公園でラジオ体操などの軽運動に取り組みられています。暑い日も寒い日もみなさん元気にいっばいです!

この活動は、平成十八年に一自治会が家に閉じこもりがちの高齢者の居場所づくり、介護予防として始められた取組にまさかのぼり、その後地域全体に広がるように平成二八年には奈良帝塚山地区社会福祉協議会が元氣サークル『ラジオ体操の会』として立ち上げられました。年々参加する自治会が増え、現在では一〇会場で行われ、参加者も昨年度は延べ三万七千人あまり、今年度はそれ以上の参加が見込まれています。

今ではすっかり地域に根付き、毎日決まった時間に外へ出て運動をするので健康維持など多くの効果もたらされています。コロナ禍の今では、人とのつながりを切らない手立てとして、みんなが顔を合わせられ、安否確認もできる貴重な機会となっています。



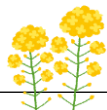
社会学から学ぶ！夫婦でいることの軌跡！

婚姻の実態が現在のように正確なデータとして把握できるようになったのは、明治民法以降のこと。社会学の観点から、統計データや当時の資料をもとに婚姻の実態を読み解いていくと、意外な事実が次々と。目から鱗の連続でした。

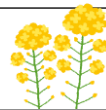


誰でもできる！脳トレ速読

速読は、認知症予防やビジネス効率の向上にも効果が。速読の基本的な習得をめざし、目の機能強化のトレーニング、イメージカ、発想力のアップなど、リラックスの中にも集中して進められ、4回連続の講座があったという間に感じられました。



こんな講座がありました



正しく知ってる？認知症のこと

「認知症サポーター養成講座」として、認知症についての正しい知識と支援方法について学びました。奈良市の関係部局や施設の方からお話いただくなかで、人と人との関わりや、社会とつながっていけるケアの大切さを学び、認知症を豊かに理解していただく機会となりました。



にぎやか体験ウィーク

富雄公民館に登録している自主活動グループの日頃の活動を、地域住民の皆さんに公開し体験していただく機会として、公民館と自主グループ連絡協議会の共催により3月1日～6日に実施しました。また期間中、展示によるグループの作品展も併せて開催いたしました。

隔年で実施のこの体験ウィークは、前回は新型コロナウイルスの影響で開催直前に中止を余儀なくされたので、実に4年ぶりです。今回も年明けからの感染拡大で気をもみましたが、グループのことや活動の紹介だけでもできればとの思いで、体験方法を工夫いただくなど感染対策を徹底のうえ開催に至りました。

作品展

《アンケートより》

「みんなそれぞれの個性があり、見ごたえがありました」

「久しぶりに展示会に 来させてもらい、ほっこりしました」

作品展は、みなさん、力作ぞろい。活動の成果を公開できる貴重な場になり、モチベーションアップです。



体験会

《アンケートより》

「とても温かみのある教室でした」

「初めての体験でしたが、皆様によくご指導していただきました」

体験会を通して、その場で自主グループへの入会を決められた方もおられ、グループと体験者をつなぐ有意義な場となりました。



※ 体験ウィークの期間外であっても、各グループでは見学や体験を随時実施されています。今回体験に参加できなかった方は、ぜひ公民館までお問い合わせください。お待ちしております。